

広域アジア地域におけるインターンシップ派遣プログラム
(カップリング・インターンシップ (CIS))
2016 年度参加者募集要項

大阪大学接合科学研究所、工学研究科、言語文化研究科（外国語学部）の共同プロジェクトとして、「広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業」が 2013 年に開始されました。その一環として、大阪大学の工学研究科、言語文化研究科・外国語学部の学生（1 か国につき 4 名）を広域アジア地域で活動している日系企業に派遣し、インターンシップを行うプログラムを以下のとおり実施します。

なお、本プログラムは、広域アジア地域の大学と連携し、大阪大学の理系の学生（2 名）と文系の学生（2 名）が現地の大学の学生（4 名）と一緒にあって、現地の日系企業でインターンシップを行うプログラムで、「カップリング・インターンシップ」と名付けます。グローバルな「ものづくり」の現場を知り、世界基準のものづくりの現場を体験するとともに、理系と文系、大阪大学と広域アジアの大学の学生がカップリングによる学問分野と言語・文化の境界を越えた意見交換を通して、グローバルな舞台で活躍できる人材へと成長する機会を提供することを目的としています。

参加希望者は以下の事項をよく確認のうえ、手続期間内に申し込みをしてください。
プログラム修了者には「修了証」が交付されます。

1. プログラム内容

(1) 派遣対象国 5ヶ国

(2) 受け入れ企業

- ・インドネシア : PT.CILEGON FABRICATORS—IHI
- ・ベトナム : IHI Infrastructure Asia—IHI
- ・ミャンマー : J&M Steel Solutions—IJFE エンジニアリング
- ・タイ : OTC Daihen Asia—ダイヘン
- ・シンガポール : Chiyoda Singapore—千代田化工建設

(3) 連携大学

- ・インドネシア : インドネシア大学
- ・ベトナム : ハノイ工科大学
- ・ミャンマー : ヤンゴン工科大学
- ・タイ : カセサート大学
- ・シンガポール : 南洋理工大学

(4) 派遣期間（予定） 2016 年 8 月中旬から 2016 年 12 月末のあいだの約 2 週間

- ・インドネシア : 8 月中旬～9 月上旬
- ・ベトナム : 9 月中旬～9 月下旬
- ・ミャンマー : 10 月下旬～11 月上旬
- ・タイ : 10 月下旬～11 月上旬
- ・シンガポール : 12 月中旬～12 月下旬

(5) 事前研修

日 時：平成 28 年 5 月 26 日～7 月 14 日（10 月 13 日）木曜日 16:30～18:00（90 分）

場 所：箕面キャンパス研究・講義棟 B 棟 1 階プレゼンテーションルーム

研修内容：

開催日	項 目	内 容
5 月 26 日（木）	事前研修（1）	刈エントーション、日本企業について(1～2)（講義）
6 月 2 日（木）	事前研修（2）	日本企業について(3～6)（講義）
6 月 9 日（木）	事前研修（3）	テーマ研修（国別）（討議）
6 月 16 日（木）	事前研修（4）	★プレゼンテーションノウハウ（講義）
6 月 23 日（木）	事前研修（5）	★コミュニケーションノウハウ（講義）
6 月 30 日（木）	事前研修（6）	★英語の勉強について（実習）
7 月 7 日（木）	事前研修（7）	接合技術について（講義）
7 月 14 日（木）	事前研修（8）	プレゼンテーション（学生がするテーマ取組み発表） 2～3 か国
10 月 13 日（木） ※（予定）	事前研修（8）	プレゼンテーション（学生がするテーマ取組み発表） 2～3 か国

※10/13 は、参加学生と調整のうえ日時を決め実施（日時変更の可能性あり）。

★原則、英語による授業

参考：学内バス（往）コンベンションセンター発 15:40 外国語学部前着 16:00

学内バス（復）外国語学部前 18:30 人間科学部前着 18:45

(6) 事後研修等 帰国後、合同報告会等を実施する。

2. 応募資格

- (1) 学籍：2016 年 4 月 1 日現在、正規学生として工学研究科に在籍する大学院生、言語文化研究科・外国語学部¹に在籍する大学院生・学部生。また、2016 年度中に在学していることを前提とする（2016 年 9 月卒業・修了予定者等は不可。2016 年度に休学を予定している者も除く）。
- (2) 年齢：インターンシップ参加時（2016 年 8 月～2016 年 12 月を予定）に満 20 歳以上であること。
- (3) 大阪大学学内にて行う上記事前・事後研修を受けることができる者（履修登録時に注意）。
- (4) (a) 工学研究科の学生については、接合科学、材料科学、機械工学、土木、船舶海洋の分野に関する知識を有する者。

- (b) 言語文化研究科・外国語学部の学生については、派遣対象国の地域言語について中級以上の語学力を有する者。
- (5) インターンシップ派遣において、授業履修や研究指導等に支障がないこと。授業や学事等を理由とした派遣期間途中での辞退・中止は認めない。大学院生は指導教員、学部生は所属専攻の教員と十分相談の上、応募すること。(要：教員の署名・捺印)

3. 募集人数・派遣期間

- (1) 1か国につき工学研究科から2名、言語文化研究科・外国語学部から2名の計4名。
- (2) 当該国への派遣期間は約2週間(約14日間)。
派遣時期・受け入れ企業・連携大学は各国の事情等により変更となる場合がある。
また、国際情勢の変化等により、やむを得ず延期もしくは中止する場合がある。

4. 応募方法

- (1) 提出書類：「CIS 申込書」 ※「誓約書」
- 言語文化研究科言語社会専攻及び外国語学部ホームページよりダウンロード
(申込書に記載された個人情報には本件の目的以外には使用いたしません。)
 - ※Eメールアドレス欄には、連絡用としてCIS参加者で共有できるアドレスを記載して下さい。
「申込書」はパソコン等でタイピングして下さい。手書き不可。
- (2) 提出先：言語文化研究科・外国語学部 CIS 事務局
(研究講義棟 B 棟 4 階 405 号室)
郵送、もしくは直接持参のこと(9:00~17:00)。
- (3) 受付期間等：2016年4月11日(月)~4月28日(木) 17:00 締切厳守。ただし、出張等で指導教員等から署名・捺印を得られない場合には、指導教員等の署名・捺印のないCIS申請書の写で可。あらためて、指導教員等の署名・捺印の入ったCIS申込書の正を、2016年5月11日(水) 17:00までに提出のこと(CIS申請書の写を提出した者は、内容の修正はしないこと)。
※合格者は誓約書を、6月3日(金)までに必着のこと。

5. 選考

提出書類に基づき選考を行う。ただし、面接を行う場合がある。

※選考結果発表：2016年5月18日(水)(予定)

6. 経費

- (1) インターンシップ参加者には以下の経費を支給する。
- ① 国内空港から派遣国までの渡航費及び入出国税、旅客サービス施設使用料の実費(エコノミークラス)
 - ② 派遣国におけるインターンシップ期間中の滞在費(CISの実施規程に則った額)
- (2) 以下の経費は自己負担すること。
- ① 事前研修、事後研修等に係る交通費など
 - ② インターンシップ参加に伴う日本国内の交通費
 - ③ パスポート、ビザ取得手数料
 - ④ インターンシップに係る保険料(本学が指定する海外旅行保険等に加入する。)

⑤ その他、(1)以外に必要な経費

7. 申し込み先・問い合わせ先

大阪大学言語文化研究科・外国語学部 CIS 事務局

〒562-8558 箕面市栗生間谷東 8-1-1

箕面キャンパス研究講義棟 B 棟 4 階 405 号室

メールアドレス： cis-lang@ml.office.osaka-u.ac.jp

電話・FAX：(072)730-5196